

## 令和5年度豊橋市市民協働推進補助金（つつじ・わかば）採択団体の事業概要

### ①つつじ補助金

団体名	事業概要
一般社団法人 移住者人材バンク	豊橋市に移住してきた親子が、楽しみながら豊橋に対して愛着を持てるよう、市の人気スポットや行事などの情報を調べるワークショップを開催する。
吉田城の堀さげ隊	吉田城の歴史的景観を「見える化」するため、豊橋市文化財センターの監修を受けて、吉田城の堀の清掃を行う。
一般社団法人 グラスルーツとよはし	愛知県は中学生の新体カテストで最下位であり、他県スポーツ団体を誘致したサッカー大会を開催し、それぞれ取り組んできた成果や課題を確認するなど改善の機会とする。また、参加者に対して豊橋産の食文化や宿泊・観光施設を広く周知する。
カナデアン サポーターズクラブ	子どもたちが文化・芸術体験を通じて、自由な発想や表現ができるよう、講師を招いて豊橋筆を使った日本画教室や自由な書道教室を開催する。
八町マルシェ	住民同士の顔見知りを増やして地域の活性化を図るため、地域住民が垣根なく雑談できる場所や機会として「八町マルシェ」や「八町こどもマルシェ」を開催する。
いいばしょ 渡船村祭り	子どもたちが自分で課題を考えて、その解決について取り組む探求学習（消防署見学・MC講座等）を地域の人々と関わりながら行い、その成果を発表できる村祭りを開催する。

### ②わかば補助金

団体名	事業概要
豊商プログラミング教室	商業高校の生徒が授業で学んだプログラミングの知識を活かして、近隣の小中学生向けにプログラミングの楽しさを伝えるための教室を実施する。
SDGs 新商品クラウドファンディング・プロジェクト	学生たちがカフェと連携してコーヒーの残滓を活用した土に還るお皿等を開発するために必要なテストマーケティングなどを行う。
カーボンニュートラル 研究会	フィンランド発祥の投てき競技「モルック」をSDGsが学べるようにアレンジし、地域イベントに出展する。イベント参加者がモルックを通じてSDGsを学ぶ機会を提供する。